

令和元年度

研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版年	ページ
樋口 範雄	アメリカにおける高齢者法の始まり	片山直也・北居 功・武川幸嗣・北澤安紀	民法と金融法の新時代(池田眞朗先生古稀記念論文集)	慶應義塾大学出版会	2020	
樋口 範雄		樋口範雄	アメリカ高齢者法	弘文堂	2019	1-304
樋口 範雄・関ふ佐子他		樋口範雄・関ふ佐子	高齢者法	東京大学出版会	2019	1-282
樋口 範雄	日本の終末期医療と法—2018年における報告		日本とブラジルからみた比較法(二宮正人先生古稀記念論文集)	信山社	2019	179-205
我妻 学	イギリスにおける患者に対して、誠実に対応する義務と新たな医療事故調査制度	加藤新太郎・中島弘雅・三木浩一・芳賀雅顕	現代民事手続法の課題	商事法務	2019	193-210
井上 悠輔	臨床研究法と創薬、利益相反	奥田純一郎・深尾立	製薬と日本社会 創薬研究の倫理と法	SUP上智大学出版	2020	印刷中

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
樋口 範雄	救急現場とDNA—法的懸念について	プレホスピタル・ケア	133巻1号	2-4	2020
樋口 範雄	AI、ロボット、医療、そして法	武蔵野法学	11号	81-120	2019

樋口 範雄	高齢者法とビジネス法務	武蔵野法学	10号	69-78	2019
樋口 範雄	終末期医療について考える	日本エンドオブライフケア学会誌 Journal of Japan Society for End-of-Life Care	Vol.3,No.1	3-4	2019
森岡恭彦・高久文磨・森久保雅道・樋口範雄	(座談会) 人生最期の生活をどう過ごすか	日本医師会雑誌	148巻1号	5-16	2019
樋口 範雄	終末期患者の医療決定についてのプロセス—終末期患者の事前意思表示	日本医師会雑誌	148巻1号	23-26	2019
佐藤 雄一郎	タトゥー事件大阪高裁判決に対する医事法学からの検討	季刊刑事弁護	99号	93-97	2019
磯部 哲	フランスにおける医学研究規制の動向	日仏法学	30号	35-50	2019
我妻 学	医療法と医療事故調査制度	周産期医学	50巻1号	68-73	2020
畑中 綾子	日本の医療分野の賠償訴訟にみられる積極的司法とその修正—近年の医療事故調査制度や救済制度との相互作用も念頭において	年報医事法学	34号	15-21	2019
船橋 亜希子・井上 悠輔	臨床研究の「記録」に関する新しいルール—臨床研究法をいかに理解し、いかに守るべきか？	薬理と治療	47号 (suppl.1)	s37-s41	2019
井上 悠輔	患者情報の利活用と同意の限界「オプトアウト」をどう考えるか	病院	78巻11号	831-836	2019

井上 悠輔	人試料を用いる科学研究 バイオバンクと「約束」の あり方	科学技術社会 論研究	17号	156-163	2019
松井 健志・ 井上 悠輔・ 楊河 宏章・ 高野 忠夫	研究倫理コンサルタントに 求められるコア・コンピテ ンシーのモデル試案	生命倫理	29巻1号	85-94	2019
菅野範子・後 藤あや・佐藤 恵子・川原礼 子・畠山とも子	がん患者の手術療法の意 思決定を支援する外来看 護師の認識と実践	日本プライマリ・ ケア連合学会 誌	42(2)	78-84	2019
佐藤 恵子	インフォームドコンセントは ソムリエ方式で	Cancer Board Square	5(3)	136-145	2019
Tian D, Shii ya H, Sato M, Sun CB, <u>Anraku M</u> , Nakajima J.	Tumor location may af fect the clinicopathologi cal features and progn osis of thymomas.	Thorac Cance r	10(11)	2096- 2105	2019
Agzarian J, Litle V, Lin kins LA, Br unelli A, Sc hneider L, <u>Anraku M</u> , et al.	International Delphi su rvey of the ESTS/AAT S/ISTH task force on v enous thromboembolis m prophylaxis in thora cic surgery: the role of extended post-discharg e prophylaxis.	Eur J Cardio thorac Surg.		pii: ezz31 9	2019
Anraku M.	The role of lymph nod e assessment along wit h sublobar resection is now evident, but wha t about the role of sub lobar resection in smal l non-small cell lung c ancer?	J Thorac Dis.	11(Suppl 9)	S1389 -S1392	2019
Sun C, <u>Anr aku M</u> , Kar asaki T, Ku wano H, Na gayama K, Nitadori JI, Sato M, N akajima J.	Low truncal muscle ar ea on chest computed tomography: a poor pro gnostic factor for the c ure of early-stage non- small-cell lung cancer†.	European Jou rnal of Cardi othoracic Sur gery.	55(3)	414-420	2019